令和4年度

生駒市下水道事業会計予算に関する説明書

令和4年度 生駒市下水道事業会計予算実施計画

1 収益的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款	項	目	予定額	備考
1事業収益			2, 862, 471	
	1 営業収益		1, 008, 243	
		1 下水道使用料	1, 007, 921	
		2 その他営業収益	322	排水設備指定工事店指定手数料等
	2 営業外収益		1, 853, 928	
		1 受 取 利 息	1	預金利息
		2 一般会計補助金	1, 046, 873	
		3 国 庫 補 助 金	4, 000	社会資本整備総合交付金
		4 県 補 助 金	14, 400	流域下水道負荷軽減等推進事業補助金
		5 長期前受金戻入	788, 628	
		6 雑 収 益	25	敷地占用料等
		7 延 滞 金	1	
	3 特別利益		300	
		1 過年度損益修正益	300	過年度分下水道使用料

支 出

	款項			目			予定額	備	考						
1	事	業	費									2, 356, 085			
				1	営	業	費	用				2, 232, 265			
									1 管	渠	費	141, 809	給料 職員手当等 賞与引当金繰入額 法定福利費 備消耗品費 光熱水費 通信運搬費		18, 263 6, 383 2, 415 4, 959 100 25 315

	1	T		I	(単位:千円)
款	項	目	予 定 額	備考	÷
				委託料	41, 939
				手数料	4
				賃借料	87
				動力費	1,462
				材料費	12,877
				工事請負費	52, 980
		2 ポンプ場費	40, 360	備消耗品費	577
			40, 300	光熱水費	1, 544
				通信運搬費	461
				委託料	6,835
				修繕費	23, 065
				動力費	6,071
				薬品費	1,807
		3 処 理 場 費	404, 027	給料	9,773
			101,021	職員手当等	5, 258
				賞与引当金繰入額	1,745
				法定福利費	3, 405
				報酬	1, 587
				旅費	128
				被服費	45
				備消耗品費	6, 424
				燃料費	1, 024
				光熱水費	1, 283
				印刷製本費	165
				通信運搬費 委託料	180
				手数料	230, 557 6, 618
				 子	14
				修繕費	64, 502
				動力費	44, 074
				材料費	27
				薬品費	26, 916
				研修費	20, 310
				保険料	282
		4 VA FF	00.00-	給料	13, 038
		4 総 係 費	63, 297	職員手当等	8, 553
				賞与引当金繰入額	2, 449
				法定福利費	4, 542
				報酬	1, 055
				旅費	107
				被服費	200
				備消耗品費	950
				燃料費	224
				印刷製本費	283
				通信運搬費	382
				委託料	22, 634
				手数料	278

款	項	目	予定額	備考
				賃借料100研修費137負担金4,381保険料252退職給与基金積立負担金3,337貸倒引当金繰入額395
		5 流 域 下 水 道 維持管理負担金	336, 617	
		6 減 価 償 却 費	1, 246, 137	有形固定資産減価償却費 1,127,226 無形固定資産減価償却費 118,911
		7 資 産 減 耗 費	18	
	2 営業外費用		121, 085	
		1 支 払 利 息	109, 710	企業債利息 109,602 一時借入金利息 108
		2 雑 支 出	13	
		3 消費税及び 地方消費税	11, 362	
	3 特別損失		735	
		1 過年度損益修正損	735	
	4 予 備 費		2, 000	
		1 予 備 費	2, 000	

2 資本的収入及び支出

収 入

(単位:千円)

款			項			目		予定額	備考
1 資本的収入								483, 158	
	1	企	業	債				298, 200	
					1 企	業	債	298, 200	公共下水道事業債等
	2	補	助	金				168, 674	
					1 一舟	会 計	補助金	58, 674	
					2 国	庫補	助金	110, 000	社会資本整備総合交付金
	3	負	担	金				16, 284	
					1 受 2	监者 1	負担金	16, 284	下水道事業受益者負担金

支 出

款	項	目	予定額	備考
1 資本的支出			1, 447, 085	
	1 建設改良費		499, 768	
		1 新設改良費	453, 243	給料25,667職員手当等14,502賞与引当金繰入額4,372法定福利費8,702委託料82,000補償金66,000工事請負費252,000
		2 流 域 下 水 道 2 建 設 負 担 金	46, 294	
		3 固定資産購入費	231	器具備品購入費
	2 企業債償還金		945, 317	
		1 企業債償還金	945, 317	
	3 予 備 費		2,000	
		1 予 備 費	2,000	

令和4年度 生駒市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

	(単位:千円)
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	507, 872
減価償却費	1, 246, 137
固定資産除却費	18
賞与引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 177$
貸倒引当金の増減額(△は減少)	215
長期前受金戻入額	$\triangle 788,628$
受取利息及び配当金	$\triangle 1$
支払利息	109, 710
未収金の増減額(△は増加)	$\triangle 2, 155$
未払金の増減額(△は減少)	7, 200
小計	1, 080, 191
利息及び配当金の受取額	1
利息の支払額	△109, 710
業務活動によるキャッシュ・フロー	970, 482
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 543,048$
無形固定資産の取得による支出	△42, 086
補助金等による収入	199, 701
投資活動によるキャッシュ・フロー	△385, 433
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
一時借入れによる収入	430,000
一時借入金の返済による支出	△430, 000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	388, 200
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△945, 317
財務活動によるキャッシュ・フロー	△557, 117
資金増減額	27, 932
資金期首残高	73, 640
資金期末残高	101, 572

1 総 括

		職	員 数		給 与		法 定	合 計	
区	分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	
		(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本	年 度	0	(5) 14	2, 642	66, 741	43, 442	112, 825	23, 340	136, 165
前	年 度	0	(5) 14	2, 427	67, 960	42, 945	113, 332	23, 385	136, 717
比	較	0	(0)	215	△ 1,219	497	△ 507	△ 45	△ 552

^{*()}内は再任用職員数及び会計年度任用職員数を外書しています。

	区分	扶養手当	管理職手 当	地域手当	特殊勤務 手 当	時間外 勤務手当	通勤手当	住居手当
	四刀	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
	本年度	2, 430	2, 796	4, 320	26	2, 855	2, 069	876
	前年度	1,932	2, 148	4, 324	25	3, 426	1, 995	636
手当の内訳	比較	498	648	△ 4	1	△ 571	74	240
子ヨの内部	区分	期末手当	勤勉手当					
	四刀	(千円)	(千円)					
	本年度	16, 084	11, 986					
	前年度	16, 639	11, 820					
	比較	△ 555	166					

2 給料及び手当等の増減額の明細

区	分	増 減 額 (千円)	増減事由	別内訳 (千円)	説	明	備	考
		会計年度任	用職員					
報	酬	215	そ の 他 の 増 減 分	215	支給変更り	基 準 に伴う ル 分	職員数の状況	本年度 2人 前年度 2人
		会計年度任	用職員以外の職	損				
給	料	A 1 910	昇 給 に 伴 う 増 加 分	564	昇給(増力	こ 伴 う ル 分	平均昇給率	1.06%
		△ 1,219	そ の 他 の 増 減 分	△ 1,783	に作	異動等 半 う か 分	職員数の状況	本年度 14人 前年度 14人
		会計年度任	用職員以外の職	員				
			制度改正に伴う増減分	△ 709	支給変更%	基 準 さ 伴 う か	期末手当	△ 709 千円
手	当	330	そ の 他 の増 減 分	1, 039	人 事 身に増 ガ	半う	扶養手当 管理職手当 地域手当 特殊勤務手当 時間外事 通勤手当 住居手当 期勉手 動勉手当	498 千円 648 千円 △ 4 千円 1 千円 △ 571 千円 74 千円 240 千円 △ 13 千円 166 千円
		会計年度任	用職員					
		167	そ の 他 の 増 減 分	167	支給変更り		期末手当	167 千円

3 給料及び手当の状況

(1)職員1人当たり給与

区	分		_	般	職
	平均給料月額	(円)			316, 493
令和4年1月1日 現在	平均給与月額	(円)			388, 016
	平均年齢	(歳)			41. 5
	平均給料月額	(円)			317, 945
令和3年1月1日 現在	平均給与月額	(円)			372, 313
	平均年齢	(歳)			42.0

(2) 初任給

(-)		
区分	一般職(円)	国の制度
	刈文 州联 (□ /	一般行政職 (円)
高 校 卒	150, 600	150, 600
大 学 卒	182, 200	182, 200

(3)級別職員数

		— 般	職
区 分	級	職員数(人)	構成比(%)
	1級	2	14. 3
	2級	3	21. 4
	3級	(2)	(100. 0) 14. 3
	4級	2	14. 3
令和4年1月1日現在	5級	2	14. 3
	6級	1	7. 1
	7級	2	14. 3
	8級	0	0.0
	計	(2) 14	(100.0) 100.0
	1級	3	21.4
	2級	2	14. 3
	3級	(2)	(100. 0) 14. 3
	4級	2	14. 3
令和3年1月1日現在	5級	2	14. 3
	6級	2	14. 3
	7級	1	7. 1
	8級	0	0.0
	計	(2) 14	(100. 0) 100. 0

*()内は再任用職員数を外書しています。

(級別の基準となる職務)

	- 10分別							
区 分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級	8級
一般職	事務員	主事	主任	係長級	主幹	課長	課長級	部長級
711文 4164	技術員	技師	土江		工.针	補佐級	林文版	印汉州汉

(4) 昇給

	区	分		一般職
	職員数(A)		(人)	14
本	昇給に係る職員数(B)		(人)	12
		2号給	(人)	
年	日外粉即由詞	4号給	(人)	12
	号給数別内訳	6 号給	(人)	
度		8号給	(人)	
	比率(B)/(A)		(%)	85. 7
	職員数(A)		(人)	14
前	昇給に係る職員数(B)		(人)	10
13.3		2号給	(人)	
年	号給数別内訳	4号給	(人)	10
	万 下口 发 人 万寸 下寸 副 ()	6 号給	(人)	
度		8号給	(人)	
	比率(B)/(A)		(%)	71. 4

(5) 特殊勤務手当

区分		一般職
給料総額に対する比率	(%)	0.04
支給対象職員の比率(令和4年1月1日現在)	(%)	100.0
支給対象職員1人当たり平均支給月額	(円)	135. 4
代表的な特殊勤務手当の名称		環境衛生業務手当

(6) 期末手当・勤勉手当

区分	支給期別支給率		支給率計	職制上の段階、職務の	備考
	6月 (月分)	12月(月分)	(月分)	級等による加算措置	加与
本年度	(1. 125)	(1. 125)	(2. 25)	有	
本 平 及	2. 150	2. 150	4. 30		
前年度	(1. 175)	(1. 175)	(2.35)	有	
前 平 及	2. 225	2. 225	4. 45		
国の制度	(1. 125)	(1. 125)	(2. 25)	有	
国の制度	2. 150	2. 150	4. 30		

^{*()}内は再任用職員の支給率を外書しています。

(7) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

	20年	25年	35年	最高限度	その他の加算	
区 分	勤続の者 (月分)	勤続の者 (月分)	勤続の者 (月分)	(月分)	措置等	備考
	(7,7)	(7,7)	(ДД)	(7,7)		
支給率等	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	
国の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 709	47. 709	定年前早期退職 特例措置 (3%~45%加算)	

(8) その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同じ	
地域手当	同じ	
住 居 手 当	同じ	
通勤手当	一部異なる	自転車通勤の者は1,500円加算 10km未満の自転車以外の交通用具使用者は300円減額

令和3年度 生駒市下水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位:千円) 1 営 業 収 益 (1) 下水道使用料 901, 364 (2) その他営業収益 329 901, 693 2 営 業 費 用 (1) 管渠費 125, 891 (2) ポンプ場費 40,946 (3) 処理場費 349, 553 (4) 総係費 50, 735 (5) 流域下水道維持管理負担金 292, 734 (6) 減価償却費 1, 238, 214 2,098,073 営業損失 1, 196, 380 3 営業外収益 (1) 受取利息 2 (2) 一般会計補助金 996, 490 (3) 県補助金 2, 363 (4) 長期前受金戻入 782,680 (5) 雑収益 34 (6) 延滯金 1, 781, 570 4 営業外費用 (1) 支払利息 122, 189 (2) 雜支出 225 122, 414 1,659,156 経常利益 462, 776 5 特 別 利 益 (1) 過年度損益修正益 637 637 6 特 別 損 失 (1) 過年度損益修正損 △ 33, 237 33,874 33, 874 当年度純利益 429, 539 前年度繰越利益剰余金 389,071 その他未処分利益剰余金変動額 0

818,610

当年度未処分利益剰余金

令和3年度 生駒市下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

(単位:千円)

資産の部

1. 固定資産				
(1) 有形固定資產				
イ土地		1, 354, 572		
口建物	499, 003			
減価償却累計額	△ 49, 930	449, 073		
ハ構築物	29, 347, 664			
減価償却累計額	\triangle 2, 115, 778	27, 231, 886		
ニ機械及び装置	547, 258			
減価償却累計額	△ 64, 325	482, 933		
ホ 車両運搬具	1, 754			
減価償却累計額	△ 637	1, 117		
へ 工具器具及び備品	1, 751			
減価償却累計額	△ 200	1, 551		
ト 建設仮勘定		79, 220		
有形固定資産合計			29, 600, 352	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		2, 827, 915		
ロ ソフトウェア		6, 905		
無形固定資産合計			2, 834, 820	
固定資産合計		- -		32, 435, 172
2. 流動資產				
(1) 現 金 預 金			73, 640	
(2) 未 収 金		114, 694		
貸 倒 引 当 金		△ 926	113, 768	
流動資産合計				187, 408
資 産 合 計				32, 622, 580

負債の部

3. 固定負債			
(1) 企 業 債		7, 307, 864	
固定負債合計			7, 307, 864
4. 流動負債			
(1) 企 業 債		945, 317	
(2) 未 払 金		139, 666	
(3) 引 当 金		11, 158	
(4) 預 り 金		1, 300	
流動負債合計			1, 097, 441
5. 繰 延 収 益			
(1) 長期前受金		20, 058, 010	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 1,560,913	
繰 延 収 益 合 計			18, 497, 097
負 債 合 計			26, 902, 402
	資本の部		
	貝 本 の 叫		
6. 資 本 金			
(1) 資 本 金		3, 839, 409	
資本金合計			3, 839, 409
7. 剰 余 金			
(1) 資 本 剰 余 金			
イ 受贈財産評価額	844, 4	419	
口 補 助 金	217, 7	740	
資本剰余金合計		1, 062, 159	
(2) 利 益 剰 余 金			
イ 当年度未処分利益剰余金	818, 6	510	
利益剰余金合計		818, 610	
剰 余 金 合 計			1, 880, 769
資 本 合 計			5, 720, 178
負債資本合計			32, 622, 580

令和4年度 生駒市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

(単位:千円)

資産の部

1. 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		1, 354, 572		
口建物	535, 368			
減価償却累計額	△ 74,895	460, 473		
ハ構築物	30, 050, 080			
減価償却累計額	\triangle 3, 187, 715	26, 862, 365		
ニ機械及び装置	547, 240			
減価償却累計額	△ 94, 184	453, 056		
ホ 車両運搬具	1, 754			
減価償却累計額	△ 1,006	748		
へ 工具器具及び備品	1, 961			
減価償却累計額	△ 296	1, 665		
有形固定資産合計			29, 132, 879	
(2) 無形固定資産				
イ 施設利用権		2, 753, 560		
ロ ソフトウェア		4, 435		
無形固定資産合計			2, 757, 995	
固定資産合計				31, 890, 874
2. 流動資産				
(1) 現 金 預 金			101, 572	
(2) 未 収 金		115, 292		
貸 倒 引 当 金		△ 1,141	114, 151	
流動資産合計				215, 723
資 産 合 計				32, 106, 597

負債の部

3. 固定負債				
(1) 企 業 債			6, 770, 297	
固定負債合計				6, 770, 297
4. 流動負債				
(1) 企 業 債			925, 767	
(2) 未 払 金			146, 866	
(3) 引 当 金			10, 981	
(4) 預 り 金			1, 300	
流 動 負 債 合 計				1, 084, 914
5. 繰延収益				
(1) 長期前受金			20, 372, 877	
(2) 長期前受金収益化累計額			△ 2, 349, 541	
繰 延 収 益 合 計			_	18, 023, 336
負 債 合 計				25, 878, 547
	資本の	部		
o Vie de A				
6. 資 本 金				
(1) 資 本 金			3, 839, 409	
資本金合計				3, 839, 409
7. 剰 余 金				
(1) 資本剰余金		044 410		
イー受贈財産評価額		844, 419		
口補助金		217, 740	1 000 150	
資本剰余金合計			1, 062, 159	
(2) 利益剰余金		1 000 100		
イ 当年度未処分利益剰余金		1, 326, 482	4 000 400	
利益剰余金合計			1, 326, 482	0.000.041
剰 余 金 合 計			-	2, 388, 641
資本合計			-	6, 228, 050
負債資本合計			=	32, 106, 597

#1 盟 N 40 黑 N 減 1 型 $\overline{\mathbb{Z}}$ 豥 憲

哲	限度額	前 年 度 末 支払義務発生	さまでの 生(見込)額	当 該 年 度 支払義務発	ξ以降の 8生予定額		左の財	, 源 内	討
	(開開	金 額	期間	金 額	事業収益	国 支 出 金 出	企業債	指益勘定 留保資金
生駒市水洗便所 改造資金として、 市民が取扱金融機 関から受ける融資 に対する損失補償	融資金の償還 元利金及び遅延 利息の合計金額			融資金の 借入日から 償還完了日 まで	融資金の 償還元利金 及び遅延利 息の合計金 額	融資金の 償還元利金 及び遅延利 息の合計金 額			

注記

- I. 重要な会計方針
 - 1 固定資産の減価償却の方法
 - (1) 有形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による
 - ・ 主な耐用年数

建物 8~50年

構築物 10~50年

機械及び装置 6~20年

車両運搬具 4~6年

工具器具及び備品 5~10年

- (2) 無形固定資産
 - ・減価償却の方法 定額法による
 - ・主な耐用年数

施設利用権45年ソフトウェア5年

- 2 引当金の計上方法
- (1) 退職給付引当金

「生駒市職員退職給与基金の設置、管理及び処分に関する条例」に基づく退職給与基金 積立負担金を除き、追加的負担が生じないため、計上していない。

(2) 賞与引当金

翌年度6月の期末手当、勤勉手当及び法定福利費の支給に備えるため、当年度の負担に 属する額を計上している。

(3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、債権を性質ごとに分類し、貸倒実績率等により回収不能見込額を計上している。

Ⅱ. 予定貸借対照表関連

1 賞与引当金の取崩し

当年度において、前年度の負担に属する期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金を取り崩している。

